

世界の熱帯林に 霊長類を探る

平成28年10月2日(日)午後1時30分より
日本科学未来館 7階 未来館ホールにて



京都大学 霊長類学・ワイルドライフサイエンス・リーディング大学院 東京フォーラム2016

多くの霊長類は、熱帯や亜熱帯の森林に住んでいます。今回のフォーラムでは、長年アジア、アフリカ、南米の熱帯林で霊長類を追ってきた3名の研究者が、いろいろな困難を克服しながら、霊長類の社会や生態について学んできたことを皆様にお伝えします。ことばも文化も異なる外国で研究することの難しさや楽しさについても、ご紹介いたします。

「生態学からみた熱帯林と霊長類」 湯本貴和 (京都大学霊長類研究所・所長)

「コンゴの熱帯林と野生ボノボの生態」 伊谷原一 (京都大学野生動物研究センター・教授、
公益財団法人日本モンキーセンター・園長)

「ボルネオの熱帯林とテナグザルの生態」 松田一希 (中部大学創発学術院・准教授)

※事前登録不要：当日11:00より日本科学未来館7階で入場整理券を配布いたします

※参加費無料：本フォーラムのみの参加の場合は、日本科学未来館への入場料は不要です
日本科学未来館の展示見学をご希望の場合は別途入場券をお買い求めください

主催：京都大学 霊長類学・ワイルドライフサイエンス・リーディング大学院

共催：京都大学霊長類研究所／京都大学野生動物研究センター／公益財団法人日本モンキーセンター

お問い合わせ：京都大学 霊長類学・ワイルドライフサイエンス・リーディング大学院まで
(forum@wildlife-science.org)



京都大学 霊長類学・ワイルドライフサイエンス・リーディング大学院



日本モンキーセンター

